

6月末組織現勢 ●組合員数 43,345人 ●班数 1,236班 ●出資金総額 2,856,851,166円 ●1人当たりの出資金 65,910円

組合員のみなさまの健康づくりに役立つ情報誌

医療生活協同運動を全県的に発展させよう 第1回通常総代会

「医療生活協同組合やまがた」の第1回通常総代会が、去る6月16日（金）午後1時から鶴岡市のグランドエル・サンを会場に、442人が参加し開催されました。2017年度の方針や各支部の取り組みなど統合の意義を踏まえた発言が多くあり、新しい一歩にふさわしい総代会となりました。



理事長あいさつ(要旨)
理事長 佐藤満雄

より一層、熱意を込めて進めていく年にしていかねければならないと思います。

本日はお忙しい中

「医療生活協同組合やまがた」の第1回の記念すべき総代会に参加頂き、感謝申し上げます。庄内医療生活協同創立から53年目、やまがた保健生活協同創立から23年目、この2つの生協の組合員の皆さまが、地域での協同の運動を作り上げてきた歴史をひとつにして、新しい「医療生活協同組合やまがた」が設立されました。そしてその事業と運動を県内一円に広げ、地域の班・支部活動、各事業所の患者さんや利用者さんの立場に立った仕事を

より一層、熱意を込めて進めていく年にしていかねければならないと思います。昨年の11月30日に協同組合がユネスコ無形文化財に登録されました。決定にあたって、ユネスコは協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことが出来る組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。協同組合が社会の中で果たす役割を世界的に認められているという、大きな世界的意義があると思います。

国立長寿医療研究センター老年学評価研究所の近藤教授によれば、5年間地域で行ったサ



ロンの参加者の要介護認定率が半分になり、健康寿命が延び、また高血圧が減少したという報告をしております。私も医療生活協同組合の介護予防活動で月600人以上、つまり場活動で700人近く参加しており、大きな活動として作り上げられてきました。また、経済的に治療継続困難な患者さんへの無料低額診療、入院医

療においては、格差を助長しないように室料差額は徴収しないなど、困難な経営の中で様々な活動ができておりますが、組合員の皆さま方の、熱意と参加と出資金のおかげであります。このような事がユネスコで登録されている協同組合の価値の一端を担っていると思います。先生方やスタッフと力を合わせて、医療生活協同組合の活動を一段と統合に見合う形に作り上げていくように、皆さまと力を合わせ進めていきたいと思っております。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(4・5面へ続く)

2017年度方針

- ① 統合組織「医療生活協同組合やまがた」の運営を軌道にのせ、全県統合へ向けた取り組みを進めます
- ② 協同組合としての組織強化とその優点を生かす活動を広げます
- 1、協同組合についての組合員教育活動の重視
- 2、協同組合にふさわしい財務構造の構築とその中心となる出資金結集構造の転換
- 3、患者参加・利用参加の医療・介護活動の追求
- 4、支部による組合員の居住地域での、保健・介護予防・生きがいづくり、相互援助活動の拡大と推進、班組織率と班会開催数の引き上げ
- 5、共立社をはじめとする地域協同組合との密接な連携の構築
- ③ 全組織を上げた後継者確保活動を一層強化します
- 1、医師確保体制の強化と全職員参加の医師確保、医学対活動の推進
- 2、若手職員が定着し働き続けられる職場づくり
- ④ 第7次長期計画の準備
- 1、第6次長計の総括
- 2、次期長計課題の明確化と当面の活動方針との整合化

さとり火

▼2018年度から、道徳教育が教科となり、文科省の検定を合格した教科書が、すべての学校で使われることになった。▼教科にするにあたって「価値観の押し付けになる」と反対意見も根強かったが、文科省は約十年ごとの学習指導要領の改定を待たず、道徳を「特別の教科」と位置付けた。▼道徳教科書の検定については「パン屋さんが和菓子屋に修正」など、話題になったが、普通なら検定に合格しない写真が掲載されている教科書がある。▼教育出版、五年生の教科書「下町ボブスレー」。教材の内容とは関係のない、ポブスレーに乗って愛想を振りまいている安倍首相の写真である。これは、「教科書採択基準」に違反し、教育の政治的中立を侵す重大な問題である。▼教科書検定にあたる「教科書用図書検定調査審議会」は、誰の意向を「忖度」して、この教科書を合格にしたのだろうか。▼こんな教科書は、未来を託す子ども達の手には渡せない。

(Y・S)

民主主義と両立できない

「共謀罪」は廃止を

日本国民救援会 鶴岡支部長 五十嵐良夫

あるように、およそ一般人（ビートルと弁当）とテロ集団（地図と双眼鏡）の区分けなどできないのです。

「国際組織犯罪防止条約（TOC条約）」に入るため共謀罪が必要」と繰り返しましたが、銃刀法、ハイジャック防止法などすでに法整備がなされ、「共謀罪」をつくる必要はありません。そもそもこの条約は、テロ防止のためではなく、マフィアや暴力団などの国際犯罪を取り締まるものです。

「共謀罪」法は、犯罪行為を罰し、思想や内心を処罰しないことが大原則の刑法を根本からひっくり返し、憲法第19条に反する違憲立法です。国連の特別報告者は「共謀罪」法案がプライバシー権や表現の自由を制限することを懸念し、安倍首相に書簡を送りました。

人の心の中は、外見ではわかりませんので、違法な電話盗聴、メールの傍受が公然と行われることになり

さらに密告、監視が広がり、物言えぬ萎縮社会かです。先の衆議院選で労働組合が入っている建物に監視カメラを設置し、出入りする人の監視など違法捜査が行われていたのです。

戦前、侵略戦争推進の土台となった治安維持法は、制定時の説明で「運用については、非常に注意」するなどとしていましたが、施行後、労働運動や農民運動、文化活動や宗教者、教育実践やあらゆる分野に弾圧の手を伸ばし、弾圧が原因で命を落としたり人が分かつているだけでも1,682人となつています。一般人は対象にならないという説明の口も全く同じです。特定秘密保護法、安保法制、戦争法、憲法9条改正と一体に進める「共謀罪」法は、民主主義と両立できないもので、廃止するほかありません。



共謀罪施行に抗議する市民集会

安倍内閣は、「共謀罪」法案を今度の通常国会での最終日に法務委員会での審議が尽くされないまま「中間報告」という「禁じ手」まで使って強行採決しました。「共謀罪」を「テロ等準備罪」と名前を変えて成立させたのです。「一般人は、対象外」と強調しましたが、花見論議に

◎住所変更や名義変更される方は組織部にご連絡ください。

〈青年ジャンボリー〉

活動を通じてかけがえのない仲間づくりを

青年ジャンボリー実行委員 渡部 貴之



青年ジャンボリー（以下JB）は「ひとりぼっちの青年をつくらない」を活動目標に、青年職員同士で学習・交流を行っています。民医連で働く青年職員の中で互いに民医連や平和活動などについて一緒に学び、日頃の悩みを相談し合いながら、民医連の一職員として成長していき、職場を活性化していくこと、かけがえのない仲間作りを目的としています。全国各地の法人・事業所単位で活動しており、県連や全国規模で来てください。

平和の願い届け一步一步 2017年国民平和大行進報告



医療生協やまがた 組織部 菊池 開

5月7日に北海道の札幌をスタート、引き継がれた「平和への願い」を掲げ6月17日から19日にかけて3日間、2017年鶴岡田川地区の国民平和大行進が行われました。

今年も、原水爆、核兵器の廃絶をメインテーマとし、震災からの復興・復旧の願いや安倍政権の戦争する国づくり反対の思いを訴えながら、庄内平和観音への参拝も行いました。スタートの庄内町役場には、これからの平和を担ってゆく若い力の代表として看護奨学生11名も参加してくれました。また、行進途中に気づいた近所の方々も手を振ってくれました。

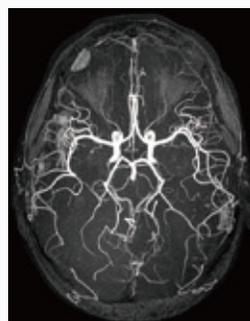
も色々な企画・活動を行っています。また全国、東北、県連JBへ参加する時に参加者の負担をできるだけ減らそうという思いから財政活動を実施しています。その他にも自分の職場以外の多職種と新入職員歓迎会、スポーツ交流会などを企画しています。

今年度も医療生協平和夏祭りに参加させていただきます。JBも財政活動の一環として模擬店を出店し、販売を行います。是非買いに来てください。

脳MRI・MRAについて

鶴岡協立病院 放射線科 鍋島久遠

鶴岡協立病院での脳外科外来開設に伴い、当院でも脳ドックが行われるようになりました。脳ドックで行われる脳MRI・MRA検査についてお聞きしました。



早期の段階で発見することが可能です。特に脳梗塞の発見には大変優れています。脳動脈瘤、くも膜下出血、動静脈奇形、古い脳出血の跡なども発見できます。

血管だけを描き出すMRA

脳ドックというのは、主に脳卒中の予防や早期発見、早期の治療を目的として行われている検査です。この方法はMRIなどの画像診断が中心となっており、この検査をするこ

検査時の注意事項

MRAでは、脳全体に張り巡らされている血管だけを描き出すことができます。血管の一部が瘤(こぶ)状に盛り上がった脳動脈瘤や、毛細血管が正常に形成されず動脈と静脈が直接つながってしまう動静脈奇形などを早期に発見することが可能です。脳動脈瘤はくも膜下出血を、動静脈奇形は脳梗塞を引き起こすリスクがあります。

こんな人にお勧め

◎家族(両親、兄弟)が脳梗塞、脳卒中など脳の病気になつたことがある人
◎高血圧、糖尿病、高コレステロール血症がある人
これらの人には脳ドックを強くお勧めします。

磁力を用いた輪切りにした断面画像をつくるMRI

頭部に強い磁力をあてることで、体の細胞を構成している分子が変化します。この変化は、脳の組織や血管や骨などによって異なることを利用してコンピュータで計算し、約5mm間隔で頭の中を輪切りにした断面画像を作ります。

検査でわかること

脳梗塞、脳出血、脳腫瘍などの病気を自覚症状がない



◎医療生協やまがたの病院では、入院時の差額室料は頂いておりません。

働きやすい環境をめざし看護部総会開催

鶴岡協立病院 総看護師長 本間優子

医療生協やまがた法人看護部には正規・嘱託・パート・臨時雇用合わせて約260名の看護職員が働いています。6月28日に2017年度法人看護部総会が開催され123名が参加しました。看護部の「昨年度総括と今年度方針」「協立病院・リハビリテーション病院それぞれの活動方針」や「法人全体の教育年間計画」を報告しました。



看護部の最重要課題は看護職員の増員(確保)と労働環境の改善への取り組みです。患者さん・利用者さんに質の高い良い看護、安心・安全の看護を提供するために充分な看護職員を確保し、日々研鑽しながら、「医療生協に雇って良かった」と言っていただけけるよう、がんばりたいと思います。また、看護職員が少しでも働きやすく、働き続けられる環境をめざし、看護管理部全員で取り組んでいきたいと思ひます。



右から
副総看護師長 帯刀みや子
総看護師長 本間優子
副総看護師長 大滝徹

鶴岡協立病院は、今年度新しく総看護師長と副総看護師長が変更されましたので組合員の皆さんにご紹介いたします。よろしくお願ひいたします。

インフォメーション

第48回 山形県生協大会

日時 ● 9月5日(火)
10時30分～15時
会場 ● 山形テルサホール
記念講演 ●
「伝えることの大切さ
伝わることのすばらしさ」
講師 ● 大和田新氏
(元ラジオ福島アナウンサー)
参加申し込み、お問い合わせ先
● 組織部(0235-22-5769)

県内の各生協が一堂に会し交流します。大型バスで楽しく往復。お土産交換(要予約)も人気です。

私たちの職場紹介 vol.49

鶴岡協立リハビリテーション病院 事務長室



事務長室は、事務長・事務長補佐、リハビリ技士部長、そして地域連携担当兼医局秘書の4人で構成されています。

事務長室では当病院での業務執行上における様々な部門の諸問題の解決にあたり、日々獅子奮迅しています。

私たちの病院の理念は、「障害があっても人間としての尊厳を持って生きること」を支援する、リハビリテーション医療・介護を提供します」となっています。この理念達成のために単に身体的な観点だけでなく、経済面などの社会的要因も重視した医療・介護を行うよう、総合的な視点で地域の人たちと共に関わっていく所存です。

今後ともよろしくお願ひします。

鶴岡協立
リハビリテーション病院
事務長室 リハビリ技師部長
佐藤浩

藤島支部
石川 勝雄



医療生協やまがた
としての活動と運動について

やまがたとの統合は圧倒的な賛成で、臨時総代会で決議されました。まさに今年度からは、医療生協やまがたの名にふさわしい活動と運動が始まります。運動が進むとともに、要求も当然出てきますし、それに応えるのも運動です。そこで必要になるお金つまり出資金を増やしていくことが、容易ではありませんが、運動としてここが一番大切なところと考えます。5,000円未満の方が半数以上ですが、この数字をどれだけ小さくすることができるかが課題ではないかと思えます。組合員を増やすこと、機関紙を配布していただいている方々、また協力してくれる方々と共に、ワンコイン増資を拡げる方法を工夫し、多くの参加で成功させたいと思います。

メディカル
フィットネスViViD
梅木 信輔



ViViDの
総合支援事業で介護予防

4月から日常生活総合支援事業の通所型サービスAを開始しました。包括支援センターわかばの協力をいただき、閉じこもり、認知機能の低下、うつ病の可能性についても判断を行い、それぞれに適したサービスをすすめています。私たち健康運動指導士は、適切な運動指導ができる専門家として、利用者が体力を付けて、介護を受けなくて済むように、運動機能向上、体操、筋力トレーニング、ストレッチなどを行い、心身・機能の低下を防いでいきます。友達と一緒に、また新たな仲間と一緒に、意欲的にこのサービスを利用していただきたいと思えます。また見学は随時行っています。全力でサポートさせていただきますのでよろしくお願いたします。

朝日支部
渡部 孝志



組合員加入
世帯比率 70%を達成して

朝日村が、鶴岡市と合併して10年。人口4,282人、世帯数1,347戸、5年間で300人程減少し、高齢化率の高い過疎の地域です。毎年、大変なのが組合員増やしです。支部総会では、強化月間待ちにならないように、声掛けをしています。なかなかその通りにはなりません。目標は30名でした。毎回の運営委員会で討議し、具体的に名前を上げ、班会や支部の行事でも呼びかけ、強化月間は超過達成しました。12月の運営委員会で年度末前にやりきろうと意思統一をし、達成しました。

新しい世帯が増え、955世帯、世帯比率70.8%を達成しました。これは運営委員の皆さんの意思統一と行動のたまものです。また、医療・介護の改善や毎日の暮らしがやっとならなくて、頼れるところを望んでいるのではないかと思います。平和で豊かな、安心して住み続けられるまちづくりをめざし、これからも活動していきます。

立川支部
斎藤 三枝



増資の
取組みについて

立川支部の組合員数は738名、班数24班です。増資班は8班で、毎月40名の組合員が1人平均3,500円増資しており、一年間では155万円に達しています。中には1人で毎月5万円増資している方もいます。個人組合員も含めると、目標額120万円に対して277万3千円の実績となり、感謝の気持ちでいっぱいです。また加入時の出資金について、以前は1口500円の加入を呼びかけていましたが、現在は5,000円を原則として5万円以上を目指している事と、新規組合員は毎月出資することも理解していただき、班会の度に納めていただいています。現在738名の組合員の内、5,000円未満の組合員は約300名居ります。今年度は2つの班を作り、1人1,000円の増資を進めたいと考えています。

出資金は医療生協の血液と言える程大切で大きい力であることを忘れず、引き続き増資活動への協力を呼びかけたいと思います。

京田・栄支部
安野 安喜



京田・栄の
支部結成について

昨年まで西郷支部でいっしょに活動していましたが、新たに京田・栄地域に支部を結成しましたので報告します。昨年4月に京田のコミセンを借りて笑い体操を開きました。参加者からは「またやりたい」「何回しても良い」という声が多く、京田・栄に支部を立ち上げようということになりました。参加した皆さんは喜んでくれ、終了の時間になってもなかなか帰らない様子でした。「家に帰っても何も仕事がない」「ここにいた方が良い」等言われ、これからは愚痴を聞くことも一つの仕事だと感じました。今後は、公民館等を回って、地域ごとに進めていきたいと思います。組織部や看護師、アドバイザーのみなさんから協力をいただきながら、色々なアイデアを出し合い取り組んでいきたいと思います。

第6学区支部
菅原 豊



今までにない
大きな目標に取り組んだ
「戦争法廃止署名」活動の報告

法人として25,000筆の目標を掲げた「戦争法廃止署名」、第6学区支部としてはこれまでに無い864筆を目標に、支部運営委員会で何度も論議を重ね、以下のように取り組みました。①班会やたまり場「交流の広場ほっと」で戦争法の危険性を話し合う②たすけあいの会の食事会で取り組む③共立社鶴岡生協あおやぎセンターでの健康チェック時に店舗前で署名活動④支部独自個別訪問です。

反応はほとんど良く、戦争法はおっかない。これなら私も集めると83歳の方が3枚持ち帰ることもありました。あおやぎセンター前で署名行動では旗を立てて行い大いに宣伝できました。訪問行動では直接平和について話し合う時間が持てました。目標を大きく超えた1,241筆を達成することができました。今後とも平和運動、社会改善運動などを多くの仲間と共にすすめていきたいと思います。

第3学区支部
吉野 文夫



地域包括ケア
病棟に入院して

地域包括ケア病棟は、入院治療により病状が安定改善した患者に対し、在宅や介護施設への復帰に向けた医療・介護・リハビリテーションを行うための病棟です。認知症や脳障害の方も居ります。在宅復帰支援計画に基づき主治医、看護師、リハビリテーションスタッフ、医療ソーシャルワーカー等が協力してリハビリや在宅復帰に向けた相談や準備を行っています。いろいろな患者が混在しているため食事内容や介助の大変さにびっくりしました。医師・看護師はじめ多くの分野でスタッフが不足していることを痛感しました。私たち組合員が何をすべきか、考え行動を起こす時です。病棟の職員の方々は、私たち患者のために夜中も行ったり来たり、1万歩以上歩いているようです。限られた人数の職員、もっと余裕のある定数を、医療改善が必要だと思えます。

組織部
石塚 佳央理



健康づくり
チャレンジの取組みについて

健康づくりチャレンジ2016は、申込数と達成数共に過去最高の数となり、健康づくりが更に前進した結果となりました。目標達成に向けて様々な普及活動に取組み、こどもチャレンジは前年より300名も多い申込となり、大幅にこどもの健康づくりを前進させることができました。しかし一方で、大人の申込は前年よりも減少し、特にグループエントリーが大幅に減少しました。その要因としては、班会や家族での取り組み、地域への呼びかけ等、人との繋がり作りができなかったことが考えられます。今年度は、パンフレットを人から人への手渡しを通して、参加者と支部が一方通行にならないような繋がり作りを目指していきたいと考えています。その実現のため、実行委員会の立ち上げを計画しています。また、健康づくりポイント制度の実施を予定しています。このチャレンジも該当になりますので、ポイント制度を活用しながら参加者拡大を目指しましょう。

上郷支部
長谷川 清美



総合支援事業に向けた
「ちよさんの家」の活動報告

4日目に入った、たまり場「ちよさんの家」は「病気になるっても寝たきりにならないように」を合言葉にスタートし、介護予防教室は6月12日で200回目となりました。

鶴岡市総合支援事業に参加するため、2月に市主催の「総合支援事業担い手養成研修会」に世話人から6名が受講し、支援事業を学び、心構えと気持ちの準備を進めてきました。通所型サービスBを申請するためには、毎週3回の事業が必要です。四苦八苦しながら取り組んでいます。成果主義にならないよう、十分に注意し、肩の力を抜いて自分たちの意思でできる範囲のもの、私たちに合った良いところ探しをしながら、自信を持って新しい事業に取り組みたいと思えます。医療生協が目指す協同の力による地域包括ケアを忘れずこれからも活動していきます。

鶴岡協立病院
五十嵐 士



医師確保に
ついて

現在、22名の医師と2名の歯科医師が在籍しています。常勤医師の平均年齢は56.5才と医師の高齢化と医師不足が大きな課題となっています。医師の後継者確保は、法人全体の重要課題と位置づけ、学習会を3回開催し問題意識を共有しました。即戦力の既卒医師を確保すること、並行して医学生や地元の高校生からの医師養成にも力を入れています。現在、山形県民医連には6名の医学生の奨学生が在籍しています。組合員の皆様には①医学生が、病院実習に来た時には歓迎いただき、皆様の言葉で医療生協やまがたに誘ってください。②医師を目指している高校生をご紹介ください。③山形大学医学生が、山形県民医連の事務所でやっているランチミーティングに山形の組合員の皆様に月に1回でも結構ですので手料理で医学生と懇談をお願いします。組合員の皆様のご協力をいただきながら医師確保をすすめて行きたいと思えます。

役員体制も新たに
「医療生協やまがた」
の新しい歩みを



議長 長谷川健一さん(大山支部) / 渋谷啓一郎さん(寒河江支部) / 星川伸子さん(第1学区支部)

第5学区支部
小林 千賀枝



2つの班づくり
の経験から

昨年度、班会の開催と班づくりの力を入れ、新しい班が2つできました。1つはたまり場「なごみの家」に集まる組合員に呼びかけ結成した「なごみ班」です。なごみの家に月3回行っているの、班には入らなくても良いと言われるのではと心配しましたが、8名で結成できました。班会は93歳から67歳の世代を超えたおしゃべりができ、楽しく有意義な時間です。もう1つは鳥居町南班です。古くからあった町内の5つの班が休眠状態でも班活動再開は厳しい状態でした。班長さんとも相談し、参加を呼びかける人をリストアップし案内を郵送したところ5人の参加で結成。機関紙といっしょに地域に班会案内を配布しています。

今回の成果は、運営委員会で具体的な名前と担当運営委員を明確にして、諦めずに検討してきた積み重ねの結果と思えます。引き続き班づくりに取り組んでいきます。

第1学区支部
佐藤 勝士



地域に開かれた
たまり場「すこやか会」

2016年より、附属クリニックの2階で毎月1回たまり場活動を行ってきました。内容はビビの職員指導による介護予防体操を1時間、その後30分はお茶飲み交流です。ユーモアのある指導で心も身体も解放され、とても楽しい時間です。

山形西部支部
伊藤 典子



組織統合と今後の
村山地域の思いに
ついて

1995年、第2期の理事となり、以降22年間地域の医療福祉の学習、保健生協の通信手配り、そして患者として関わってきました。

受診者の側からの共同組織、命に係わる活動が学習できたことに感謝しております。医療生協の活動は、直ぐに成果が出るわけではなく、かなりの時間と粘りがいと実感しました。創立以来、庄内からの協同の力と支援がいつも心強く、感謝しています。庄内と内陸の違いはプラスになり、大きな活動につながると思っています。

今、毎月発行の機関紙の手配りにより組合員さんとの交流がより活発につながっています。いろいろ困難がある中で、沢山の組合員さんから、改めて医療生協の素晴らしさ、大切さを実感したとの感想を聞いています。昨年協同組合がユネスコ世界遺産に登録されました。また、大きな医療生協やまがたとなりました。みなさんと元気で楽しく活動をしていきましょう。

昨年9月からは月1回では物足りないという声に応え、2回の実施としました。会場は長者町会館をお借りしましたが、会場費がかかるため参加費を100円とし、指導はリハビリ病棟の職員をお願いしています。

今年度、鶴岡市の介護予防事業に「すこやか会」として申請しました。長者町の役員からも関心が寄せられ、民生委員、保健委員、福祉協力委員の参加がありました。

このことは、たまり場活動が市民権を得、地域に開かれた拠点となりつつあることを予感させるものです。学区全体にとって、無くてはならない支部づくりを目指して今後も頑張ります。

新任あいさつ

医療生協やまがた 専務理事



黒子 和彦

医療生協やまがたとしてスタートする記念すべき期に、専務理事という重責を担うこととなりました。医療生協には文字どおり地域住民と医療福祉の専門家が協同し、健康や平和、いつまでも住み続けられるまち、「社会」をつくりあげていくという大きな役割があります。これまで積み重ねてきた経験と組織統合による新たな可能性を力

に、様々な一面に感念、社会的責任を果たし、私たちがこの地域になくてはならない存在であり続けられるよう皆様とともに歩んでいく決意をお伝えし、新任のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新・退任理事紹介

退任あいさつ

医療生協やまがた 岩本 鉄矢



岩本 鉄矢

2つの医療生協の統合に伴う大規模な組織改編が行われ、前期までのそれぞれの医療生協役員を務めた人の内、理事29名、監事3名の合計33名という非常に多くの役員が今回の総代会で退任しました。

退任役員の多くは退任後も、地域評議員や支部運営委員として、引き

続き地域・支部で医療生協運動のリーダーとして活動続けます。

役員在任期間中のご支援とご厚情に心より感謝申し上げます。

新しく生まれ変わった医療生協が、新しい理事会に團結して山形県全域に大きく医療生協運動を上げられることを祈念し、退任の挨拶と致します。有難うございました。

退任役員

- 【理事】
- 岩本鉄矢 本間志賀子
- 菅原律子 三浦克美
- 水尾京子 佐藤千夜子
- 伊藤寛 佐藤榮一
- 新井雅子 佐藤美智子

- 【監事】
- 鈴木寿光 叶野仁
- 角川博道

わが家の★アイドル



土いじりが大好きです!

はせがわ いつき
長谷川 慈くん(1歳)

水沢 長谷川 勉さん、輝子さんのお孫さん

5才以下のお子さんの写真を募集しています。
ひと言添えて編集委員会までお寄せください。



組合員さんの素敵な趣味や特技をご紹介します!

「趣味・特技」コーナー



楽しみながら
作り続けています

榊引支部 丸岡5班
渡部 政子さん

10年ほど前から、古着(着物・帯など)を材料に見よう見まねで始めた小物づくり。まったくの独学で、始めのうちは上手くできませんでしたが、「好きこそもの上手なれ」にたとえられるように作り続けてきました。
今では、小物をはじめ傘福やほうき等も作っています。地域の文化祭に出したり、友達にお分けしたり、とても楽しみながら新作づくりに励んでいます。ボケ防止にもとても良いですよ。

今月のひと



これからも
ずっと元気で和ませて

山形西部支部

三瓶 武子さん

支部運営委員の三瓶さん、やまがた保健生協の発足当時からいつも優しい笑顔に和ませていただいています。三瓶さんが季節にあわせて診療所待合室の窓に飾り付けを行い、訪れた患者さんの目を和ませてくれます。
支部の行事でもミニ折り紙教室で箸置きや爪楊枝入れ等短時間で作れるものを指導していただきました。私も習った爪楊枝入れを本山参拝に持参したところ、大変喜ばれました。

支部長 後藤邦雄

私の健康づくり

vol.54

常に体を動かしているのが元気の秘訣



立川支部

叶内 芳勝さん

私は左官の仕事を50年以上続けていて、今も現役です。これが一番の健康づくりになっていると思います。
趣味ではグラウンドゴルフを10年余り続け、これまで大会にも数多く出場しています。一番の自慢は、東北大会に出場して5位の成績を収めた事です。医療生協の大会にも参加していて、今から9月の大会が楽しみです。そして、自宅では畑仕事もしていて、スーパーに行かなくても困らないくらい、色々な野菜を育てています。
この様に常に体を動かしているので、75才になった今でも元気にいられるのだと思います。80才になっても、今の様に元気で続けることが目標です。

まちがいがし

5つ
のちがい

ちがうところに当てはまる
アルファベットを5つお答えください。

A	B	C	D
E	F	G	H
I	J	K	L
M	N	O	P



【応募方法】おはがき、またはメールで①答え②希望商品(▲CO・OP商品券(500円分)/■図書券(500円分))③住所(郵便番号)、氏名、年齢、電話番号④班名⑤ニュースへの感想や、最近の身近な出来事、日頃思っていること、また、病気について聞きたいことなどをお書きのうえ、下記までお送りください。

※おたよりは一部紙面に掲載させていただく場合があります。匿名希望の方はペンネームをお書き添えください。

おはがき 〒997-8567 鶴岡市双葉町13-45
医療生活協同組合やまがた
「機関紙編集委員会」行き
Eメール smc_soshiki@shonai-mcoop.jp

6月号
まちがいががしの答え

C E I K P

【切】 8月31日

6月号の当選者

おめでとうございます!

菅原 一雄さん(上山添)/よつ葉のクローバーさん/
松浦 恒子さん(文園町)/太田 文恵さん(三川町)/早坂 恵美子さん(庄内町)/Kekchanさん(山形市)/洋さん(山形市)/寺嶋 芳子さん(山形市東原町)

健康ネットワークやまがたに投稿してみませんか?

【連絡先】 組織部 0235-22-5769

介護相談
の窓口

医療生協やまがた包括支援センターわかば

☎ 0235-26-2550

◎鶴岡協立病院は、24時間救急対応しています。

おいしく、たのしく、減塩できる

すこしおレシピ

「すこしお」とは、少しの塩分で「すこやかな生活」をめざす医療生協の全国での取り組みです。



レシピ

鶴岡協立
リハビリテーション病院
栄養科 調理師 佐藤 永二



豚しゃぶとにらのしょうがだれ

材料 (1人分)

- 豚ももしゃぶしゃぶ用肉 …… 75g
- にら …… 40g
- A { おろししょうが …… 1/3 かけ
- 酢・しょうゆ …… 各大さじ1/3
- 砂糖 …… 小さじ 3/4

熱量159Kcal、塩分1.1g

作り方

- なべにたっぷりの湯を沸かして塩少量を加え、にらをさっと茹でて水にとり、水けを絞って5cm長さに切る。
- 続けて豚肉を1枚ずつ広げて入れ、肉の色が完全に変わったらざるにあげて水けをきり、そのまま冷ます。
- ボールにAを合わせて混ぜる。
- 器に1、2を合わせて盛り、しょうがだれを全体に回しかける。

- 1.豚肉にビタミンたっぷり野菜のにらを組み合わせる夏バテ予防。
- 2.酢醤油だれにすりおろした生姜をたっぷり。生姜の香りと辛味が食欲を刺激し、新陳代謝を活発にする働きがあります。

8月の行事予定

どなたでも参加できます!

支部行事 健康チェック たまり場



日にち	健康チェック名	時間	開催場所
7(月)	大山センター健康チェック	10:00	コープ大山
8(火)	切添健康チェック	15:00	コープ切添
9(水)	新海健康チェック	10:30	しんかいふれあいセンター
17(木)	千石健康チェック	15:00	コープ千石
	あおやぎ健康チェック	14:00	コープあおやぎ

日にち	たまり場名	時間	開催場所	内容
1(火)	ちよさんの家介護予防教室	14:00	ちよさんの家	介護予防体操
2(水)	三川おたのしみ広場	13:00	三川診療所	いきいき百歳体操
4(金)	第1学区すこやか会	14:00	長者町会館	介護予防体操
7(月)	ちよさんの家介護予防教室	14:00	ちよさんの家	介護予防体操
	大山協同の輪	13:00	大山協同の家	介護予防体操
10(木)	第4学区健康集会	10:00	青柳公民館	介護予防体操
17(木)	第5学区なごみの家	10:00	なごみの家	手作りおやつ、他
18(金)	第1学区すこやか会	14:00	クリニック2階	介護予防体操
21(月)	交流の広場ほっと	10:00	みどり町公民館	介護予防体操等
	大山協同の輪	13:00	大山協同の家	介護予防体操
22(火)	朝日「ひだまり」	13:30	ふっくら	輪投げなど
	日出おたっしやくラブ	10:00	日出東公民館	介護予防体操など
	ちよさんの家介護予防教室	14:00	ちよさんの家	介護予防体操
23(水)	第4学区健康集会	10:00	青柳公民館	介護予防体操
24(木)	第5学区なごみの家	10:00	なごみの家	介護予防体操
28(月)	第6学区介護予防体操教室	13:30	第6コミセン	介護予防体操
29(火)	ちよさんの家介護予防教室	14:00	ちよさんの家	介護予防体操

日にち	健康チェック名	時間	開催場所
1(火)	しろにし健康チェック	13:30	コープしろにし
	すずかわ健康チェック(おしゃべりカフェ)	11:00	コープすずかわ
8(火)	しろにし健康チェック	13:30	コープしろにし
10(木)	ひがしはら健康チェック(おしゃべりカフェ)	13:40	コープひがしはら
22(火)	しろにし健康チェック(おしゃべりカフェ)	13:30	コープしろにし
29(火)	しろにし健康チェック	13:30	コープしろにし

日にち	支部行事名	時間	開催場所	内容
15(火)	天童支部健康サロン	10:00	天童中部公民館	ころぼん体操
17(木)	南部支部健康サロン(おしゃべりカフェ)	13:30	桜田ステーション	ころぼん体操
18(金)	南部支部健康サロン	10:00	南山形コミセン	ころぼん体操
22(火)	西部支部健康サロン	14:00	コープしろにし	ころぼん体操
25(金)	東部支部健康サロン	13:30	コープひがしはら	ころぼん体操
30(水)	西部支部健康つどい	13:30(予定)	しろにし診療所	尿塩分チェックなど

行事告知

第12回

グラウンド・ゴルフ大会

【日時】 9月12日(火)9:00~15:00 【参加費】 500円

【会場】 藤島体育館ふれあいと躍動の広場

申込・お問い合わせ

組織部0235-22-5769まで(申込しめきり8月25日)

競技を通して組合員の交流と親睦を深め
明るく楽しみながら
健康増進をはかりましょう!



編集後記

協同組合がユネスコの「無形文化遺産」登録されたことについては、1面に掲載の総代会での理事長あいさつで触られていますが、協同組合が世界的に認められた意義はとても大きく、誇りに思います。現在、世界100か国以上に10億人の組合員がいるそうです。今回の申請はドイツから出されたものだそうですが、日本ではあまり大きく報道されなかったようです。このことは日本における協同組合の置かれている現状を表しているのではないのでしょうか。協同組合の一員としてもっと声を大きく、周りに知らせていかなくてはと思います。

さて、今月号は通常総代会の特集のため、かなり文字が多くなってしまいました。申し訳ありません。そしてこれからが夏本番、暑さに負けないよう、お元気にお過ごしください。(M・U)

組合員の声

時期を得た記事

熱中症の予防と対処法は時期を得た記事でした。これから夏に向かって注意しながら暮らします。(鶴岡のつや姫さん)

食事と健康生活頑張っています

毎月、糖尿病と治療薬、食事と生活頑張っています。(加茂 佐藤寛さん)

2年連続優秀班!

班結成2年続けて優秀班に輝き、班長はじめ、組合員の方々と喜びを分かち合っています。今年も、もっともっと仲間増やしを班会毎に出資金をつのってより多くの方々に広げて行きます。(第4学区 本間喜美さん)

新鮮で楽しい

今年度から医療生協やまがたになって、いろいろ体制が変わり戸惑っていますが、何か新鮮で楽しいです。今後ともお願いします。(山形市 櫻井富士子さん)

心にずしんと

毎号楽しみにしています。「私の健康づくり」の「運動しないのは生きる事の放棄」心にずしんと来ました!頑張ります。(第5学区 小林文さん)

◎ 無料低額診療を実施しています。治療費でお困りの方は、ご相談ください。

8月の診療案内

診察の際は「保険証」を提示してください。

鶴岡協立病院 ☎0235-23-6060

※都合により担当医が変わる場合があります。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
午前 (9時~12時)	内科<新患>	高橋(美) 9:00~10:00 野宮 10:00~11:30	堀内	佐藤(陽)	堀内	佐藤(陽) 浦井 腎外来(土曜) 午前11:15~午後1:15
	肝臓	堀内		堀内		
	外科	小田嶋 10:00~11:30		小田嶋 10:00~11:30	小田嶋 10:00~11:30	小田嶋 10:00~11:30
	泌尿器科	※8/5・19(土) 栗田 9:00~11:00(予約制)				
	皮膚科 ※予約制	真家 森村	真家 森村		真家 森村	真家 森村
	整形外科	北本	北本		北本	北本
	産婦人科 9:30~12:00	関	関	関	関	関
午後 (13時~18時)	脳外科 ※予約制				伊崎(第2・4)	
	内科 3:00~5:00 (新患)(水曜日 4:00~5:00)	野宮	坂本	上野 4:00~5:00	豊澤 3:00~4:00 上野 4:00~5:00	松谷
	循環器科 ※予約制		佐藤(陽)			
	泌尿器科				渡部 2:00~5:00	
	皮膚科 3:00~5:00 ※予約制	真家		森村 3:00~4:00		森村 3:00~4:00
	整形外科					
	産婦人科 4:00~6:00	関		関	1ヶ月健診	
小児科 ※予約制	※午前・午後の一般診察はクリニック参照			石川1ヶ月健診(1:30~) 循環器外来(隔週)山田医師(2:00~5:00)		

8月の休診

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

鶴岡協立病院

- 内科** 初めの方、紹介状持参の方、クリニックで定期的に受診している方で具合が悪くなった方を診察します。
- デイケア室** 月~土曜日・祭日(午前8:30~午後5:00)お問い合わせは鶴岡協立病院 デイケア室(0235-23-6060)まで。
- 皮膚科** ★予約制となっております。お電話で予約できますのでご連絡ください。急患はその限りではありません。
- 産婦人科** ★予約制となっております。お電話で予約できますので、前日までにご連絡ください。急患はその限りではありません。★当日受診希望の方は、お電話にてご相談ください。★緊急手術やお産と重なる際は、診療時間の変更となったり、お待ちいただくこともございます。どうぞご了承ください。※不明な点などございましたら窓口職員までお尋ねください。

「時間外診察」について

夜間や土日、祝祭日に具合が悪く受診したい場合は鶴岡協立病院(0235-23-6060)までご連絡ください。

鶴岡協立病院附属クリニック

●内科循環器科は、完全予約制となっておりますので、急患等予約外の受診を希望される方は、お電話にてご相談ください。小児科については、専門外来・予防接種のみ予約制となっております。医師の都合により、休診・診療時間の変更・医師の変更がある場合がありますのでご了承ください。

※小児科直通 ☎0235-23-6172

鶴岡協立病院附属クリニック ☎0235-28-1830 (土・日・祝日・夜間は0235-23-6060)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
午前	内科 ※予約制	佐藤(満) 高橋(牧) 大長 8/7・21 (ロコモ外来)	佐藤(満) 高橋(牧) 浜中 坂本	佐藤(満)8/2・9 菅原/井内 目々沢 8/9・23	佐藤(満) 高橋(美) 目々沢 8/10	菅原 10:30~12:00 松谷 高橋(美) 高橋(牧)
	循環器科 ※予約制	市川	香山(第1~4) 市川(第5)	市川(第1) 山本(第2・3)、他休診	市川(第1・3・5) 菊池(第2・4)	曾根
	小児科 9:00~12:00	石川	石川		石川	石川
午後	内科 4:00~6:00	高橋(牧) 5:00~6:00	高橋(美) 目々沢 5:00~6:00 8/8・22	佐藤(満)	佐藤(満) 高橋(牧) 5:00~6:00	
	夜間外来 6:00~7:00			高橋(美)(第1・3)/菅原(第3) 高橋(牧)(第2・4)		
小児科	石川 3:00~5:00	石川(予防接種) ※予約制	石川 4:00~5:00	石川(専門外来) ※予約制	石川 3:00~5:00	

鶴岡協立リハビリテーション病院 ☎0235-78-7511

※「協立病院⇄リハビリ病院」の無料シャトルバスを運行しています。

曜日	月	火	水	木	金	
午前	1診	茂木	茂木		茂木	丹治(第3)
	2診	新井	新井	新井	新井	茂木
午後	1診				真家 8/10・24	

※丹治(高次脳外来)、真家(皮膚科外来)
※通所リハビリ(デイケア) 月~金(祭日もあり) 午前9:00~午後5:00

協立大山診療所 ☎0235-33-1165

曜日	午前 9:00~12:00	午後
月		佐藤(満) (3:00~5:00)
火	田中	田中 (2:30~6:00)
水	松谷	
木	佐藤(陽) (9:30~11:00)/高橋(牧) (11:30~12:30)	田中 (2:30~6:00) 8/3・17
金		

※通所リハビリ(デイケア) 月~木 午前8:30~午後5:00(祝祭日を除く)
※通所介護(デイサービス) 金・土・祝祭日

協立歯科クリニック ☎0235-25-9630

★外来受付時間★	曜日	午前 9:00~11:30	午後 1:30~4:30	夜間 5:30~7:00
月	菊地/柴田	菊地		
火	菊地/柴田	柴田(2:00~4:30)		
水	菊地	往診		
木	柴田	柴田	菊地	
金	菊地/柴田	往診		

【担当歯科医師】 ●休診日:日曜日・祝祭日
菊地大樹/柴田肇 ●土曜日:月2回午前診療(予約制) 8/5・19(土)

協立三川診療所 ☎0235-66-4770

曜日	午前 9:30~12:00	午後 4:00~6:00
月	猪股	
火	猪股(9:30~11:30)	
水		
木	猪股	
金	猪股	猪股

※デイサービス 毎週月~土曜日、午前8:30~午後5:00

メディカルフィットネス ☎0235-23-6060(内線 2881)

曜日	月~金	午前 9:00~12:30	午後 2:00~9:00
土・日・祝	午前 9:30~12:30	午後 2:00~5:00	

※通所介護・予防介護(デイサービス) 月~金 午前9:00~午後1:00
※マタニティビクス 水曜日・午後(産婦人科医の許可が必要)

しろにし診療所 ☎023-643-2017

曜日	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	小川	小川	小川	小川	小川	小川
午後 3:00~6:00	小川	小川		小川	小川	
夜間 6:00~7:00					小川	

※日曜日・祝日は休診ですが、時間外は電話で対応いたします。